

# 進路だより



富岡特別支援学校  
移行支援部 No.9  
令和5年2月28日(火)

## 中学部のキャリア教育について

将来の社会的自立に向け、必要となる基本的な能力や態度を育てるという視点で、学校生活全般を通してキャリア教育を行っています。

作業学習では、様々な作業を通して挨拶や報告の仕方など、将来働く上で必要となってくる基礎的な習慣や態度を身に付けることを重点的に取り組んでいます。学習発表会での販売では、実際に自分たちが作ったものをお客さんに買って喜んでもらったことで、これまで以上に集中して作業に取り組んだり、製品を作る時に配色を工夫したりする姿が見られるようになりました。

また、今年度は作業学習の時間に高等部の作業を見学に行きました。事後学習では、高校生になるにはどうしたらよいのか、受検を終えた3年生から体験談を聞くなどして自分の進路や将来の夢について考えるよい機会となりました。

昨年度に引き続き、総合的な学習の時間では地域の産業に関わる学習として絹について学習しています。実際に自分たちで蚕を飼育し、收繭、糸取りまでを行い、取れた生糸を染めてコースターに仕上げました。この学習では、絹への関心を高めるだけでなく、他者との協働にも重点を置いて取り組んでいます。



販売の様子



お給料



お金の使い方を学習



蚕の飼育



收繭



糸取り



コースター作り

## ○進路情報

### 「学校法人大出学園 若葉高等学園」前橋市苗ヶ島町2258-4

北関東甲信越地区で唯一の私立の特別支援学校（知的障害）です。専攻科というコースがあり、高等部を卒業した生徒が進学することができます。2年間、就労に必要な力を身に付けるために教科学習や作業学習、実習などに取り組みます。作業学習では、農園芸や染色、織物、食品加工などに取り組みます。寮もあり、平日は寮から学校に通い、週末には家に帰る生徒もいるそうです。



←作業学習で機織りに取り組む様子